



NEWS

ボツリヌス療法を
開始しました！

当院は2023年の10月から多職種協働で実施するボツリヌス療法を開始しました。ボツリヌス療法とはボツリヌス菌が作り出すたんぱく質を有効成分とする薬を筋肉内に注射し、「痙縮」（けいしゆく）の改善を図る治療法です。痙縮とは脳卒中や神経疾患等を起因として筋肉に力が過剰に入りやすくなってしまい、手足がつっぱって、動かしにくくなる状態を指します。ボツリヌス治療により注射した筋肉がやわらかくなり、「曲げる」「伸ばす」などの動作が容易になることで、日常生活動作やリハビリテーション、日常の介助等が行いやすくなることが期待できます。

写真はエコーを確認しながら医師が施注している場面です。病院入院患者さんはもちろん、介護医療院利用者への実績も重ねています。外来での治療も可能ですので、興味やご不明な点がありましたら、遠慮なく当院にご連絡ください。

(文責：浅利)

NEWS 4月より新しい療法士が入職しました！



高橋作業療法士



4月から作業療法士として入職した高橋です。まだ不慣れなこともあり緊張することがありますが患者様との関わりを大切に、さまざまなことを経験しながら成長していきたいと思っていますよろしくお願いします！



佐長作業療法士



洞爺湖町出身の佐長香蓮と申します。今年度から入職で、至らない点もありますが、笑顔を忘れず、積極的な姿勢で沢山の学びを得られるよう頑張ります。趣味は音楽と運動をすることです。よろしくお願いします。

通所リハビリ利用者を募集しています



午前みの短時間通所リハビリも実施しています。お問い合わせは

リハビリテーション課
浅利（あさり）、葛（かつら）まで
(0142) 87-2311 (代)